



国際交流ひろば

7

月号

KAGOSHIMA INTERNATIONAL ASSOCIATION NEWS

VOL. 210/July 2018

ワーキングホリデーセミナー



海外で学ぶ・働く・生活を体験してみませんか？



英語圏への留学・ワーキングホリデーを考えていらっしゃる方、またその保護者の方を対象に、こういった手続きが必要なの？費用はどのくらいかかるの？何を持っていったらいい？など、留学・ワーキングホリデーに関する基本的な情報をお伝えします。

留学・ワーキングホリデー経験者による体験談等もありますので、是非あなたの留学計画にお役立てください☆

日時：平成30年8月4日(土) 13:00~16:00 (受付12:30~)

場所：かごしま県民交流センター
西棟1階 会議室 A

参加費：無料

講師：(社)日本ワーキングホリデー協会職員

定員：50名(要申込・先着順)

※定員に達し次第、お申込みの受付を終了いたします。

申込み方法：

①氏名 ②電話番号 ③年齢 ④メールアドレス ⑤渡航希望国をご記入の上、FAX, メール, ハガキにてお送りください。または直接協会にお申込みください。

※ 席の確保の関係で、キャンセルの場合は、御連絡ください。

主催：(公財)鹿児島県国際交流協会 (社)日本ワーキングホリデー協会

内容

☆留学・ワーキングホリデーについての情報紹介

☆留学・ワーキングホリデー経験者による体験談

☆留学・ワーキングホリデー経験者を交えて座談会



【問合せ・申込み先】

公益財団法人 鹿児島県国際交流協会 (担当:西田)

〒892-0816 鹿児島市山下町 14-50 鹿児島県民交流センター1階

TEL:099-221-6620 FAX:099-221-6643

E-mail:kia6@kiaweb.or.jp

おやっとなさぁ！国際交流員です！

黄博（コウ ハク）中国出身

皆さん、こんにちは。国際交流員の黄博です。

中国江蘇省の南京市から来ました。よろしくお願いします。

実は鹿児島に来ることが決まったとき、最初は何とも言えない気持ちでした。江蘇省の国際交流員のもう一つの派遣先は石川県です。私は過去に石川県で留学生活を送ったことがあるので、本当はそちらに派遣されたかったのです。

しかし、鹿児島と決められた以上そこで楽しく過ごそうという気持ちもありましたから、インターネットで鹿児島について情報をいろいろ調べました。するとだんだん鹿児島に心を惹かれ、思わず心の中で叫んでしまいました。一なんて自然豊かで美しいところだろう、と。鹿児島の魅力は、まず山と海に恵まれているところです。平野地の南京でずっと暮らしていた私にとって、山と海には数え切れない秘密が存在します。天孫降臨地の高千穂峰、「薩摩富士」という美称をもつ開聞岳、長崎鼻灯台の下の岩礁を叩く波と遠くに見える島々は、どれも一回見れば忘れられない魔法を持っています。しかし、何よりも私の心を奪っているのは鹿児島のシンボルである桜島です。地域のシンボルは住民の心の支えになります。町のあらゆるところから桜島が見える鹿児島の人々は、どんなに幸せでしょう！

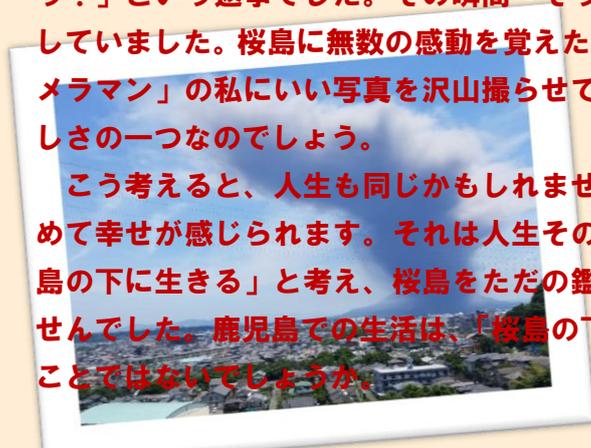
そんな期待を胸に飛行機を降りた私は、すぐに桜島の姿を探しました。高速道路で山々の隙間からようやく桜島が見えたとき、「やった！」と思いました。これまで火山に行ったことはあるし、高い山を見たこともあります。しかし、海に囲まれた桜島には独特の雄大さがあり、多くの人は『どんな環境にも負けない』という、熱血漫画にありそうなセリフが浮かぶかもしれませんが、私はなぜか頂上を眺めていると溶岩が火口から湧き出し海に流れてくる情景が目につかび、そこに雄大さを感じます。

実際に、火口から今でも水蒸気と火山灰が噴き出ているので、活火山の下で初めて生活する私にとってここでの暮らしは一生の思い出になると断言できます。

今ではどこにいても桜島の姿を探すのが趣味になり、更に習慣にもなってしまいました。県庁の展望台や動物園の観覧車、歩道橋など、それぞれの場所から見る桜島は異なる味わいをもっています。でもどの桜島を見ても、心が癒され、仕事の疲れやいらいらした気持ちが自然に消えてしまいます。

しかし五月後半になると、風向きにより火山灰が市内へ飛んでくることが多くなりました。ただ街中を歩くだけで体と衣服は灰だらけになり、部屋の窓も開けられなくなりました。洗濯物も部屋干ししかできず、晴れの日でさえ傘を差しながら歩かなくてはなりません。更に風が強いと目が開けられない時さえあり、自転車通勤の私にとって、最悪の状況と言わないまでもほとんどそれに近い段階になりました。それで先日、ネットで国にいる友達に火山灰のひどさを訴えたら、「活火山って、そういうものだろう？」という返事でした。その瞬間『そうだ、火山灰も桜島の一部だ』とピンときたのです。勘違いしていました。桜島に無数の感動を覚えた私は火山灰を訴えられる立場でしょうか。火山灰も、自称「カメラマン」の私にいい写真を沢山撮らせてくれるのではないのでしょうか。更にいうと火山灰も桜島の美しさの一つなのでしょう。

こう考えると、人生も同じかもしれません。悲しみを乗り越えてこそ喜びがあり、悩みを感じてはじめて幸せが感じられます。それは人生そのもので、そこからまた「美」が生まれます。今まで私は「桜島の下に生きる」と考え、桜島をただの鑑賞物と見なし、生きているものだということに全く気付かませんでした。鹿児島での生活は、「桜島の下に生きる」のではなく、実は「桜島とともに生きる」ということではないでしょうか。



「JICA 国際協力中学生・高校生エッセイコンテスト 2018」

中学生・高校生エッセイコンテストの概要、応募要項などを掲載しています。



<https://www.jica.go.jp/hiroba/index.html>

本コンテストは、次の世代を担う中学生・高校生を対象に、開発途上国の現状や開発途上国と日本との関係について理解を深め、国際社会の中で日本、そして自分たち一人ひとりがどのように行動すべきかを考えることを目的として実施しています。

募集期間 2018年6月8日(金)～2018年9月11日(火)
中学生・高校生の皆さんからの多数のご応募を、心からお待ちしています。

九州各地の高校生たちと世界を感じる2日間！

「JICA九州 高校生国際協力実体験プログラム」は九州各県から集まった仲間が1泊2日を共にし、世界と自分とのつながりを体感する、高校生のための国際協力入門講座です。

開催日：2018年7月26日(木) 27日(金)



出発します

■ JICA ボランティア (6月下旬から7月にかけて)

料理や水泳、看護など様々な分野から鹿児島県出身7名の協力隊員が任地へ向けて出発します。

■ 第27回 鹿児島県青少年国際協力体験事業 (7月25日～8月1日)

団員：県内中高生 15名および同行者 6名

スリランカ民主社会主義共和国への農村での交流、ホームステイ、青年海外協力隊の活動視察など。

JICA デスク鹿児島 (公益財団法人 鹿児島県国際交流協会内)

国際協力推進員：外西 (ほかにし)

TEL：099-221-6624 FAX：099-221-6643

E-mail：jicadpd-desk-kagoshimaken@jica.go.jp

JICA九州ホームページ：http://www.jica.go.jp/kyushu



ランチタイムトークのご案内

中国語ランチタイムトーク（毎週火曜日）

12:00～13:00（会場10分前 11:50）

進行役：黄 博（コウ ハク） 県国際交流員・中国出身

韓国語ランチタイムトーク（毎週水曜日）

12:30～13:30（会場10分前 12:20）

進行役：徐 希京（ソ ヒギョン） 県国際交流員・韓国出身

ランチタイムイングリッシュトーク（毎週金曜日）

12:00～13:00（会場10分前 11:50）

進行役：クエク インヤン 県国際交流員・シンガポール出身

＊語学を教える授業ではありません。

＊時間内の出入りは自由ですが、食事はできません。

＊業務の都合により開催しない場合がございます。事前に電話でお確かめください。

鹿児島県国際交流協会では、毎週火・水・金曜にランチタイムトークを実施しています。

参加費は無料で、事前申込は不要です。

国際交流員と一緒におしゃべりを楽しみませんか？

問い合わせ先：公益財団法人鹿児島県国際交流協会

〒892-0816 鹿児島市山下町 14-50 かごしま県民交流センター1階

TEL:099-221-6620 FAX:099-221-6643

がいにくじんのみなさまへ

にほん せいかつ わ こま
日本の生活で分からないことや困っていることは

ありませんか？あなたの問題を解決するお手伝いを

します。相談にはお金はいりません。

えいご ちゅうごくご かんこくご わ すたっふ
英語・中国語・韓国語が分かるスタッフがいます。

でんわ めーる きょうかい そうだん きょうかい く
電話やメールや協会でも相談できます。協会に来る

ときはいつ来るか連絡ください。スタッフが

いないときもあります。いつでも連絡ください。

あなたの秘密は人に話しません。

「国際交流ひろば」は、ホームページにて毎月掲載しています。ご自由にダウンロードください。



本誌・掲載内容に関する問合せ・申し込み先

公共財団法人鹿児島県国際交流協会
（火曜～日曜 9:00～17:00）

〒892-0816 鹿児島市山下町 14-50

かごしま県民交流センター1階

Tel:099-221-6620 Fax:099-221-6643

URL: <https://www.kiaweb.or.jp>

Email: kia@kiaweb.or.jp

Facebook: <https://www.facebook.com/Kagoshima.Intl.Assoc>